

自習室や図書館などの施設も充実しているところが良い

W. N.

筑波大学 総合学域群 第一類 進学

東海村立 舟石川小学校 卒業

授業については、中高一貫の利点を活かし、高校2年の段階でほとんどの教科で高校の履修内容を終えることができます。高校3年では、授業で大学受験に向けた演習に取り組めます。そのため、授業に真面目に取り組み、予習復習もしっかり行えば、志望する大学に合格する学力は身につくと思います。私は、中高6年間で塾には通いませんでしたが、授業や定期テストといった日々の学習を大切にしました。さらに受験期には、大学の過去問などを解いて先生方にたくさん添削していただきました。これらの積み重ねによって、大学合格という目標を達成することができたのだと思います。

中学から高校の4年間は硬式テニス部に所属しました。練習は大変でしたが、体力をつけることができ、友達もできて良かったです。体育祭や文化祭は生徒が主体となって取り組む行事です。特に印象に残った高校の文化祭は、クラスメイトと協力して一つのものを作り上げることが楽しかったです。

茨中・茨高の良いところは、学年団の先生が進級してもあまり変わらないので、先生方とのつながりが深まる点です。そのため大学受験に向かって共に突き進んでくださり、親身になってサポートしてくれました。また、自習室や図書館などの施設も充実しているところが良いと思います。

筑波大学総合学域群では、1年次は専攻を決める必要がありません。その特色を十分に活用し、大学では様々な学問に触れて、進みたい方向を見つけたいと思います。